

LS2 ヘルメット インナーバイザー着脱手順 図は共通仕様モデルの例となります

インナーバイザー着脱時の注意 怪我や部品の破損を避けるため、無理な力をかけずにゆっくり丁寧におこなってください。

インナーバイザーは図示の部分で固定されています。

インナーバイザーの着脱は、シールドとフリップアップ部を上げておこないます。

インナーバイザー取り付け部 (左)

インナーバイザー取り付け部 (右)

正面図

ヘルメット側 インナーバイザー取り付け部

■ インナーバイザーの取り外し方 <片方づつ、左右とも同様におこないます>

1 インナーバイザーを下げます。右図のように角度を調整すると外しやすくなります。

2 インナーバイザー固定部の近くを外側に押し広げながら前方に引き抜くようにすると固定が外れます。

3 インナーバイザーを取り出します。このとき帽体との干渉を避けてください。

インナーバイザー上端と帽体の干渉に留意する

2 前方に引き抜く

1 インナーバイザー下端を外側(横方向)に押し広げながらひねりながら

■ インナーバイザーの取り付け方 <片方づつ、左右とも同様におこないます>

ヘルメット内のインナーバイザー取り付け部は左側のみ操作レバーと連動し、右側はフリーに上下動します。

- インナーバイザーを取り付ける際は、取り付け部の向き(バイザー下げ位置であること)に注意してください。
- 取り付けは右側からおこなうとスムーズに作業できます。

1 インナーバイザー操作レバーをバイザー下げ位置にします。

2 インナーバイザー固定部を、ヘルメット内の左右にあるインナーバイザー取り付け部に差し込みます。

3 そのままインナーバイザーを奥までしっかり押し込むと固定されます。

インナーバイザー上端と帽体の干渉に留意する

斜線の部分にインナーバイザー固定部を差し込む

操作レバーはバイザー下げ位置

まっすぐ差し入れ奥まで押し込む

注意 取り付け後はインナーバイザーを数回上下させ、干渉やガタつきが無く正常に動作することを必ず確認してからヘルメットをご使用ください。

LS2 ヘルメット シールド着脱手順 図は共通仕様モデルの例となります

シールド着脱時の注意 怪我や部品の破損を避けるため、無理な力をかけずにゆっくり丁寧におこなってください。

■ シールドの取り外し方 <片方づつ、左右とも同様におこないます>

シールドを開き、シールドベースのリリーススイッチを矢印の刻印の方向にスライドさせるとシールドが取り外せます。

シールドを開く

リリーススイッチ

1 矢印の刻印の方向にスライド

2 シールドが外れる

シールドベース

矢印の刻印

■ シールドの取り付け方 <片方づつ、左右とも同様におこないます>

シールドはシールドベースのスリットに差し込んで固定します。

シールド固定部

シールドベース

スリットに差し込む

1 シールドベースをシールド全開の位置にします。(左右とも)

2 図示の順でシールドの固定部をシールドベースに差し込んで固定します。

シールド下側を差し込み

シールド上側をはめる

注意 ●シールドの脱着作業をした際は、ヘルメットを使用する前にシールドを数回開閉させ、正しく動作すること、ゆるみ・ガタつきが無いことを必ず確認してください。 ※また誤った取り付け状態での無理な開閉は破損につながりますのでご注意ください。

ピンロックシートの着脱方法

ピンロックシート着脱時の注意

- ピンロックシート表面、及びシールドのシート取り付け面には触れないで下さい。汚れや指紋が付着すると視界の妨げや曇りの原因となります。
- 破損の原因となりますのでシールドやピンロックシートを強く曲げないで下さい。

■ ピンロックシートの取り付け シールドをヘルメット本体から取り外して行います

1 ピンロックシートの上下・表裏の向きを正しく合わせます。

2 片側のピンにピンロックシート取り付け部を差し込みます。

3 反対側の取り付けは、シールドを広げながらピンロックシートを軽く曲げるようにしてピンに差し込みます。

4 シールドとピンロックシートが隙間無く密着していることを確認して完了です。

シート

シート取り付け部

シールド内側面

ピンロックシート

取り付けピン

シールドのある面がシールド側に向く取り付け時にシールドと接触します

シートを軽く曲げるようにして差し込む

シールドを広げながら

シールドのシートが全周にわたりシールドと密着

シールドのピンロックシート固定ピンは、2本の間隔を微調整することができます。ピンロックシートとシールドが密着しない場合は調整して下さい。

調整はピンを回転させて行います。ピン中央部のねじをドライバーでゆっくり回して下さい。

ピン調整は間隔の長い状態から始めて下さい。

ピンロックシートの張りが強すぎる(ピン間隔が短い)場合、ピンを破損する恐れがありますのでご注意ください。

調整にはサイズの合ったドライバーを使用し、無理をせずゆっくり行って下さい。

ゆっくり回す 回転方向に決まりはありません。過度の回転は避けて下さい。

■ ピンロックシートの取り外し シールドをヘルメット本体から取り外して行います

シールドを広げながらピンロックシートを軽く曲げるようにして、取り付け時と反対の手順で片側から取り外します。

シールドを広げながら

シートを軽く曲げるようにして引き抜く

使用上の注意

- 低温・多湿状態での使用が長時間続くと曇りや視界のにじみが発生する場合があります。
- ピンロックシートを通した視界は角度によって歪みが生じる場合があります。
- 乾燥は自然乾燥のみに行いドライヤー等の温風の利用や加熱は絶対にしないで下さい。
- ピンロックシートに傷や曇り止め機能の低下が生じた場合は新しいシートに交換して下さい。
- シールドとピンロックシートの間に曇りや水分の浸入等が生じた場合は、シールドとシートを分離し双方を完全に乾燥させ再度取り付けして下さい。
- ピンロックシートの装着状態を長期間継続するとシートがシールドに固着する場合がありますので定期的に脱着・お手入れを行って下さい。
- ピンロックシートの洗浄は中性洗剤とぬるま湯で行い、シンナー・ベンジン・ガソリンやその他洗剤、アルコール類は絶対に使用しないで下さい。

LS2 ヘルメット ベルトカバーの着脱 図は共通仕様モデルの例となります

■ ベルトカバー(右)の着脱

取り外し スナップボタンを外し、ベルト部分から引くようにして取り外します。

スナップボタンを外す

引き抜く

スナップボタン

ベルトカバー

ベルトカバーは、図示の部分でベルトに取り付けられています。ベルトカバーの着脱はこの部分を取り付け・取り外すことで行います。

取り付け ベルト部分にカバーを差し込み、スナップボタンをつけます。

差し込む

スナップボタン

スナップボタンをつける

ベルトカバー

■ ベルトカバー(左)の着脱

取り外し スナップボタンを外し、ベルト部分から引くようにして取り外します。

スナップボタンを外す

引き抜く

スナップボタン

ベルトカバー

ベルトカバーは、図示の部分でベルトに取り付けられています。ベルトカバーの着脱はこの部分を取り付け・取り外すことで行います。

取り付け ベルト部分にカバーを差し込み、スナップボタンをつけます。

差し込む

スナップボタン

スナップボタンをつける

ベルトカバー

注意 パッドの脱着をおこなった後は、ヘルメットを使用する前に次の点を確認してください。

- ヘルメットの着用・あご紐の装着を正しくおこなえること。
- ヘルメットを着脱した際にパッドがずれたり外れたりしないこと。
- シールドやインナーバイザーの動作をパッドが妨げないこと。

LS2 ヘルメット 内装パッドの着脱 図は共通仕様モデルの例となります

内装パッド取り外し時の注意 内装パッドの固定を外す際は一度に無理に引っ張らず、少しずつ進めて下さい。

■ チークパッド着脱

取り外し パッドを引っ張るようにしてスナップボタンの固定を外し、差し込み部を引き抜いてチークパッドを取り出します。

スナップボタン

差し込み部

チークパッド

チークパッドは図示の部分で帽体に取り付けられています。チークパッドの着脱はこの部分を取り付け・取り外すことでおこないます。

スナップボタン

差し込み部

チークパッド

取り付け チークパッドの差し込み部とスナップボタンを固定します。あご紐周辺を整えて完了です。

スナップボタン

差し込み部

差し込み部はヘルメット外装とライナーの隙間に差し込みます。

スナップボタン

差し込み部

差し込み部先端の切り欠きをヘルメット内の固定部にはめ込みます。

左右ともおこなう

■ ヘッドパッドの着脱

取り外し ヘッドパッドを引っ張るようにしてスナップボタンの固定を外し、差し込み部を引き抜いてヘッドパッドを取り出します。

スナップボタン

差し込み部

ヘッドパッドは図示の部分で帽体に取り付けられています。ヘッドパッドの着脱はこの部分を取り付け・取り外すことでおこないます。

スナップボタン

差し込み部

ヘッドパッド

注意 パッドの脱着をおこなった後は、ヘルメットを使用する前に次の点を確認してください。

- ヘルメットの着用・あご紐の装着を正しくおこなえること。
- ヘルメットを着脱した際にパッドがずれたり外れたりしないこと。
- シールドやインナーバイザーの動作をパッドが妨げないこと。